

それを食べながら、「英会話テープ、はよ、こんかいなあ。」と待つ。もちろん、テレビも見てた、「恋人は大空の彼方へ」。

案の定、テープが届く。今晚から合宿なので、荷作りをする。全て用意が終わり、再び、めしを待つ。

食後、七時の時報の後、すぐさま、家を出る。

左手には、黒い小型のカバン型のバッグ、

右手には、テープレコーダーを持ち、

大変寒いので、軍手の手袋はめた。

いつなんどき、コーダーが、手からすべり、落ちないかと、片手なので、ヒヤヒヤ。

三条京阪、バスは今出たところで、七時五十分まで待たねばならん。

学校、真っ暗。学校で泊まるのは初めてである。

皆で、少し、講堂で遊び、

僕は、日本間を、一部屋占領して、

英会話テープで演習。

「ところ構わず熱心やなあ」と皆が見る。

午後十一時、ミーティングの時間になり、僕の役割は茶くみ。

さて、どんな仕事だろう？

十一時消灯で、大広間で、皆でごろ寝。